

10 月 3 日 : VN 指数はまたしても 1300 ポイント目前で下落 (VN-Index -0.76%)

- 本日の VN 指数は前日終値を上回って寄り付き、1300 ポイントの抵抗線に向けて上昇していった。
- しかしながら一度抵抗線直前まで上昇した後は売りの動きが強まって反落し、前場は前日終値付近で終えた。
- 弱気相場は後場でも指数に影響し、そのまま下落幅を拡大して大引けとなった。
- 銀行セクターが前場の上昇をけん引したが、後場では不動産セクターと共に市場全体の足を引っ張った。
- 1066 銘柄が上昇、289 銘柄が下落、68 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は大きく改善し、31.1%増の 23.2 兆ドンとなった。

VN30 指数の下落は比較的小幅 (VN-30 -0.59%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、8 銘柄が上昇、2 銘柄が下落、20 銘柄が変わらずだった。
- VPB (+1.52%)、SSB (+1.42%)のみが 1%を超えて上昇した。
- VHM (-4.15%)、POW (-2.66%)、VRE (-2.61%)が主要下落銘柄であった。

セクター・個別株の動き

- 政府は、ベトナム国家銀行 (SBV) に対し、市中銀行との協力を通じて、適切な優遇金利で新たな信用プログラムを開発するよう要請したというニュースが好感され、銀行セクターに好影響を及ぼした。
- FMC (-0.53%)は 2024 年初からの 9 か月で売上通年目標の 89%に当たる 1.87 億ドルの売り上げを記録した。
- 外国人投資家は 5,738 億ドンの買い越し。売り越し額はどの銘柄でも軽微であったが、FUEVFNND (-0.44%)、STB (+0.60%)、VHM (-4.15%)は買い越しが集中した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。